

台風シーズンを迎えました。ご注意ください。

## ◇ 全私保連定期総会

5月31日に東京・台東区民会館にて、全私保連の第37回定期総会が行われました。

役員改選では、ご承知のように中四国ブロックから、副会長には島根・古川会長が、理事には徳島・阿部会長が選任されました。

島根からは4名の出席があり、詳しい内容は保育通信7月号並び全私保連ニュースNo.87をご覧ください。

## ◆ 島根私保連第3回理事会

定期総会も終わった6月10日、松江勤労者総合福祉センターにおいて、島根私保連の第3回理事会を開催しました。

議題は、全私保連の状況報告、島根私保連総会の総括、今年度各専門部活動について協議しました。

すでに、実施された事業等も一部ありますが、今後各専門部から随時ご案内しますので、あわせてご協力をお願いいたします。

## ◇ 全国私立保育園研究大会

6月29日～7月1日にかけて、名古屋では「子どもたちに“愛と知を”」テーマに、第48回全国保育研究大会（愛知大会）が行われました。

開会式では、保育事業等の功績に対し表彰があり、島根県からは大田・あゆみ保育園長宇津田公子先生が授賞されました。また、2日目の第9分科会—2の食育2では、大田・あゆみ保育園の栄養士伊藤寿美先生が、保育に添う食事作り～地産地消の取り組みから～について、提案発表をされました。

この大会には、全国の保育関係者2千余名が集い、島根県からは24名の参加がありました。ちょうど万博「愛・地球博」の開催期間中で、テーマは「環境」。全国大会の閉会式でも、「育てよう生きる力、広げよう未来への夢」の環境づくりへを宣言しました。また、4項目について決議を採択いたしました。

来年度は、神戸にて6月14日～16日にかけて行われる予定です。

## ◆ 新・社会福祉法人会計基準研修会

新社会福祉法人会計基準研修会を、東部は7月5日に出雲市で、西部は翌6日に浜田市で行いました。

講師には、株式会社社幼保経営サービス取締役・業務部長菅野哲先生をお迎えし、年度内処理について、また昨年度3月に通知のあった運営費の弾力運用の一部改正点について、研修を受けました。実際に数字の入った計算書類をもとに、表の見方から留意事項などを勉強しました。

## ◇ 中国四国ブロック会議

7月20日、岡山・サンピーチ OKAYAMA にて中国四国ブロック会議が開催されました。

島根からは正副会長・事務局の5名で、中四国の地方組織から役員が合計25名の出席がありました。協議内容は、全私保連の状況、中四国ブロック地方組織の状況、収支決算・予算、全私保連代表者会議規程素案、事務局の取扱いについて協議して確認しました。尚、事務局は今年度より島根から鳥取へ替わりました。

講師には、全私保連常務理事の木原克美先生（京都・西京極保育園長）をお招きし、保育界の情勢と今後の課題について、「保育の仕組みにかかわる動き」を研修しました。

## ◆ 新園舎完成

8月30日、隠岐・双葉保育園では、新園舎完成に伴いその竣工式が行われました。

以前から老朽化となり、また昨年9/7の台風18号での被害も増して、待望の新園舎での生活です。ご苦労もあったことと存じますが、おめでとうございます。